

暑さから身を守る ～おおさかクールオアシスプロジェクト

大阪府では「おおさかクールオアシスプロジェクト」と題し、猛暑から府民の命を守るとともに健康被害の軽減を図ることを目的に、猛暑の際に施設や店舗等を“暑さをしのげる涼しい空間「クールオアシス」”として提供しています。

国の制度からなる「クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）」は、制度上、熱中症特別警戒アラート発表時の開放が前提となっていますが、「クールオアシス」は5月1日～9月末の期間はいつでも利用することができる施設となります。

外出先では「クールオアシス」を積極的に活用することも熱中症対策の一つです。特に高齢者や乳幼児、持病のある人は熱中症のリスクが高いため、無理をせず、少しでも暑さや体調の異変を感じたら早めに涼しい場所で休息をとることが重要です。

大阪府から「クールオアシス」を簡単に探せる『OSAKAひんやりマップ』が提供されています。



「暑くなってから探す」のではなく、自宅や職場の周辺、よく利用する駅や商業施設の近くにどんな施設があるかを、『OSAKAひんやりマップ』であらかじめ確認しておきましょう。

〈防災士 荻野 勝也〉